



清水コミニナスの部屋

清水のコミニナスの部屋で「フレイルについて」話をしました。フレイルとは加齢により、心身の活力が徐々に低下した状態のこととおもいます。今回、参加者の皆さんに筋力とバランス能力をチェックするため、握力と開眼片足立ちを測定してもらいました。握力については全国平均値と比べて平均以上の方ばかりでしたが、開眼片足立ちは思うように記録が伸びませんでした。参加者が伸びませんでした。参加者はからは、「太ももが昔より細くなつた」「思つていたより難しかつた」など、の感想があつたので、下肢運動も紹介しました。



西八田とよむか学級に行きました

第44号
令和3年11月

発行
綾部市
コミニナス
(定住・地域政策課)

手洗いは、みなさん熱心に耳を傾け、足の体操では「難しいな」と笑顔で言いながら参加されている姿を見て、集まる機会ができたことを嬉しく感じました。



コロナウイルスの影響で今回が開級式となつた「西八田とよむか学級」で感染対策のための手洗いや新規紙を使つた足の体操を実施しました。

参加者からは、「久しぶりやな」「来てくれてありがとうございます」と気軽に声をかけていただき、いろいろお話しすることができました。

今回は水源の里集落の取り組みで黒瓜を栽培し粕漬に加工している中上林地区「水源の里・瀬尾谷」を見学してきましたので紹介します。

黒瓜の粕漬は、私が綾部にきて初めて食しましたが1年間じっくり漬けた粕漬は香り高く、シャキシャキとした歯ごたえが特徴です。現在、瀬尾谷では、パック詰めの作業を地域の方が一丸となつて取り組まれています。

この日は、10人ほどで、樽から瓜を出し、粕を綺麗にふき取り、食べやすい大きさにカットし、パックに詰める作業をされました。

「根気のいる作業ですが、こうやって集まることも大事なことだ。」という代表の方の言葉が印象的でした。



瀬尾谷の黒瓜の粕漬の作業が最盛期です

新しいコミナスが着任します

池田さんのコメント

地域のみなさんといろんな話をさせてもらいたいと思う。コミナスは、昔の保健師のような活動に感じ、理想とする保健活動に近いと感じた。



11月2日（火）に池田香理さんが新たにコミナスとして委嘱を受けました。池田さんは埼玉で保健師として勤務されていましたが、地域に寄り添ったコミナス活動に関心を持ち、移住を機に地域おこし協力隊として12月からコミナス活動に携わる予定となっています。

今後もコミナスが地域に寄り添った健康づくりに取り組んでいきますのでよろしくお願いします。

く座ったままできるストレッチ

肩回りの可動域が固くなることが肩や首のこりの原因の1つに考えられます。今回は肩回りの可動域を広げるストレッチを紹介します。

場所	中上林健康講座のお知らせ
日時	「こころの健康管理」
14 .. 00 .. 16 .. 00	学んで、笑って健康づくり！
12月13日（月）	外部講師より「こころの健康づくりについてお話を聞いていただきます。他にも楽しい企画がありますのでご参加ください。

肩回りのストレッチ（5～10回）



- ①姿勢を整え、頭の後ろで手を組む。
②肩回りの関節を動かして肘を外側にゆっくりと開く。

※回数等は負担がないようご自身で判断して行ってください。
関節や腰などに持病のある方は無理をしないでください。

コミナスからお知らせ

「健康について話をしてほしい。」「相談がある。」「話し相手になつてほしい。」など…。少人数の集まりでも個別の訪問でも伺います。コミナスの部屋開催希望も大歓迎です。お気軽にご連絡ください。

問い合わせ先
上林いきいきセンター
5410095



12月 コミナス活動予定

月	火	水	木	金
6 老富 コミナスの部屋	7 長野 コミナスの部屋	1 奥上林診療所	2 奥上林診療所	3
13 (午前) 志古田 コミナスの部屋 (午後) 中上林健康講座	14 岡安 コミナスの部屋	8	9 奥上林診療所	10
20 山内 コミナスの部屋	21 中筋 コミナスの部屋	15	16 奥上林診療所	17
27	28	29	30	31

※都合により活動予定の変更があります。
※木・金 中上林の個別訪問を行います。